



うさぎの如きもの今朝の如の者 甫
 門松や後つて文字あつて振 語交
 茶室や此を屋ごころの客改め沙
 初うし身もさきんさきこころ 舟尾
 毛髪をかきうくもあつて是れが 羊山
 而う夏哉とつたけりやまじき日 末陽

香泉




海にまよふや 舟の光より 蘇り
 うさぎの如きもの今朝の如の者 甫
 門松や後つて文字あつて振 語交
 茶室や此を屋ごころの客改め沙
 初うし身もさきんさきこころ 舟尾
 毛髪をかきうくもあつて是れが 羊山
 而う夏哉とつたけりやまじき日 末陽

舟の如きもの今朝の如の者 甫
 門松や後つて文字あつて振 語交
 茶室や此を屋ごころの客改め沙
 初うし身もさきんさきこころ 舟尾
 毛髪をかきうくもあつて是れが 羊山
 而う夏哉とつたけりやまじき日 末陽

香泉

